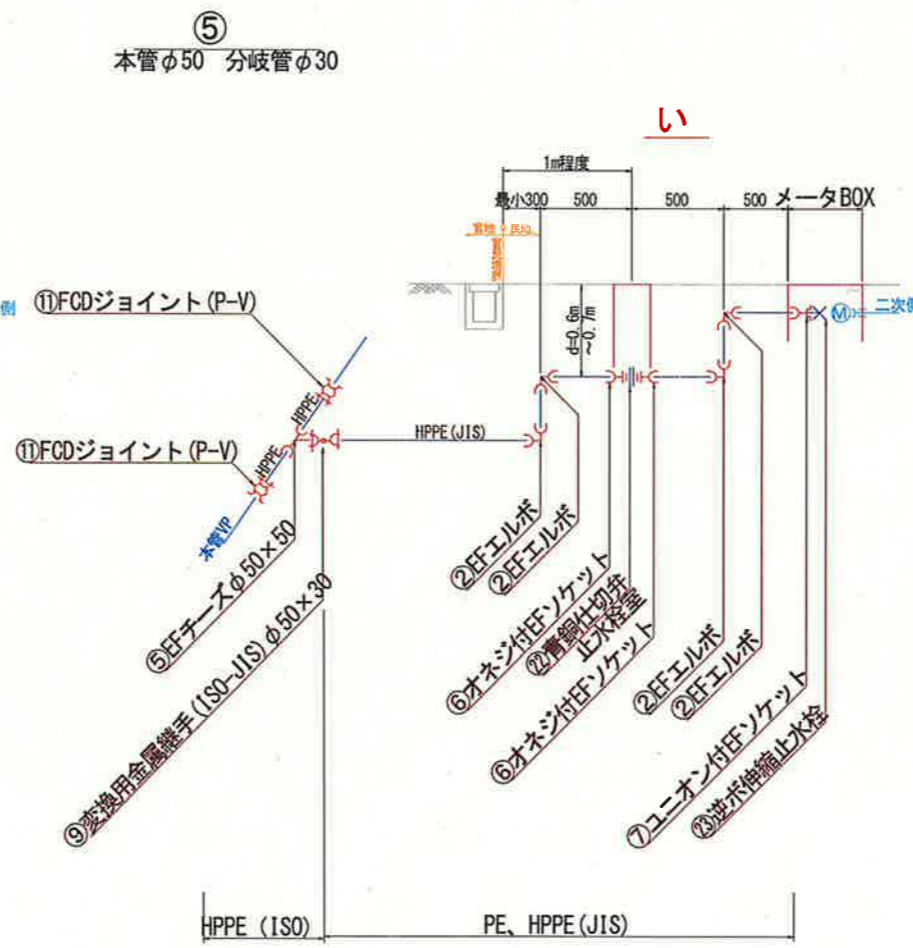
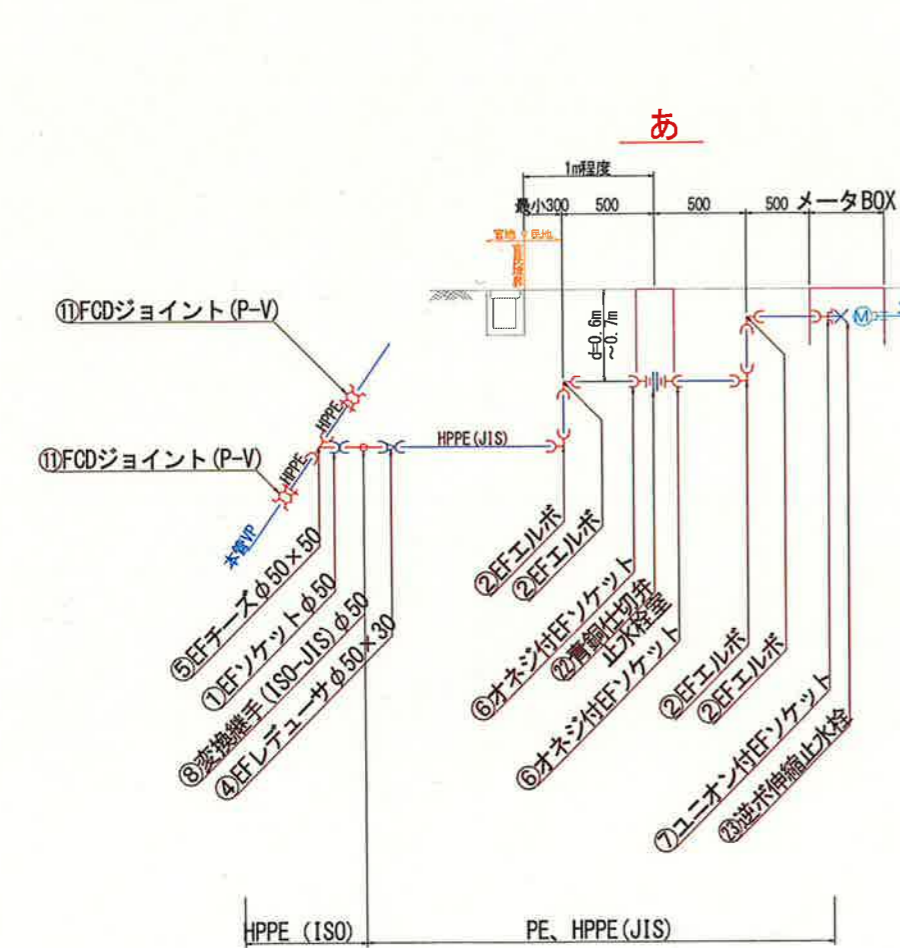
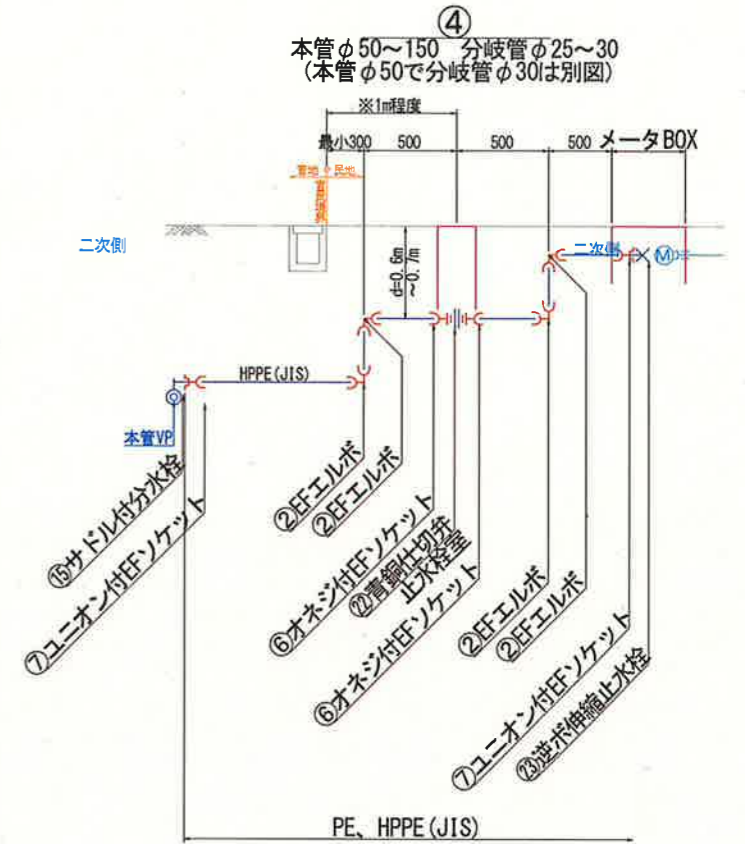
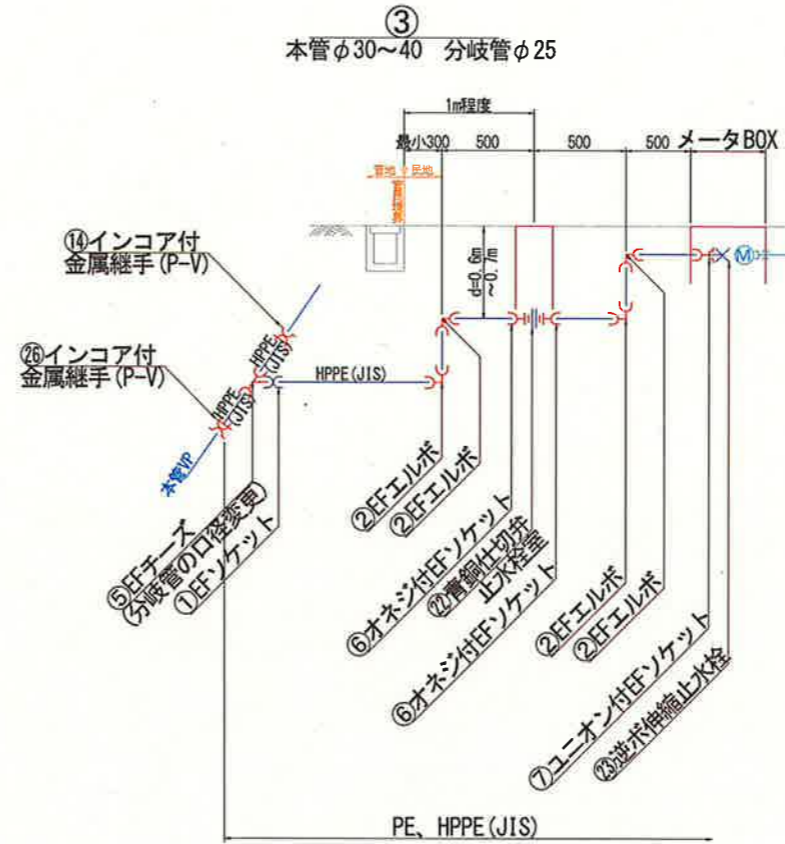
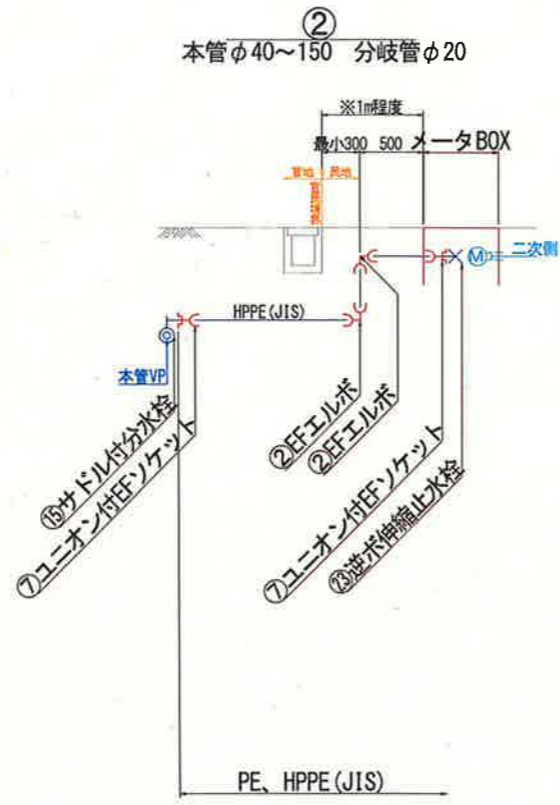
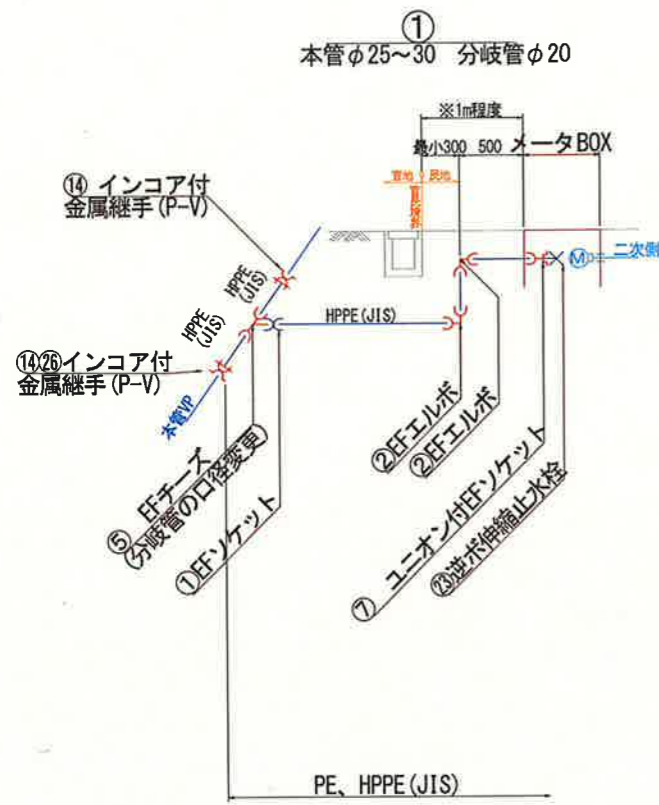
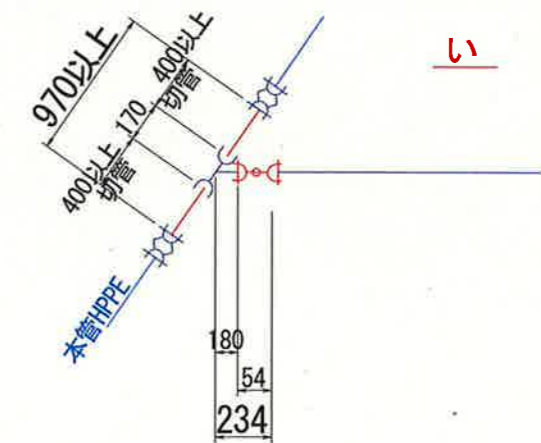
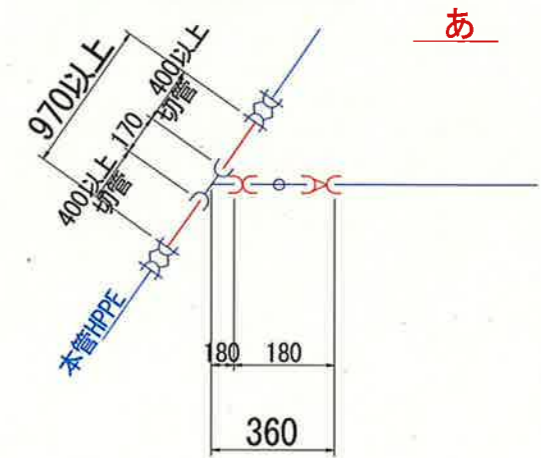


本管 : VP (1/2)

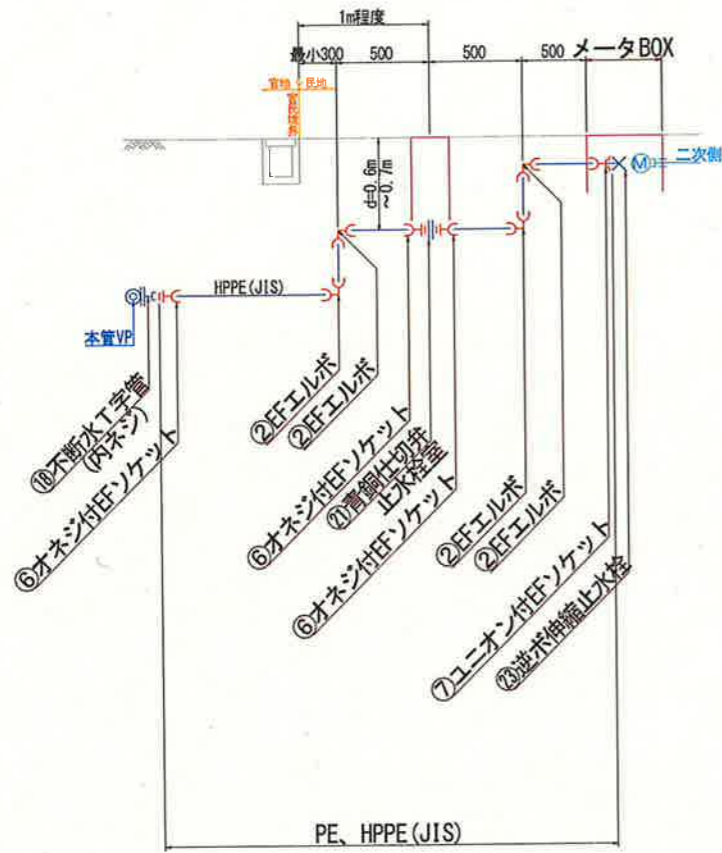


【チーz分岐施工例】

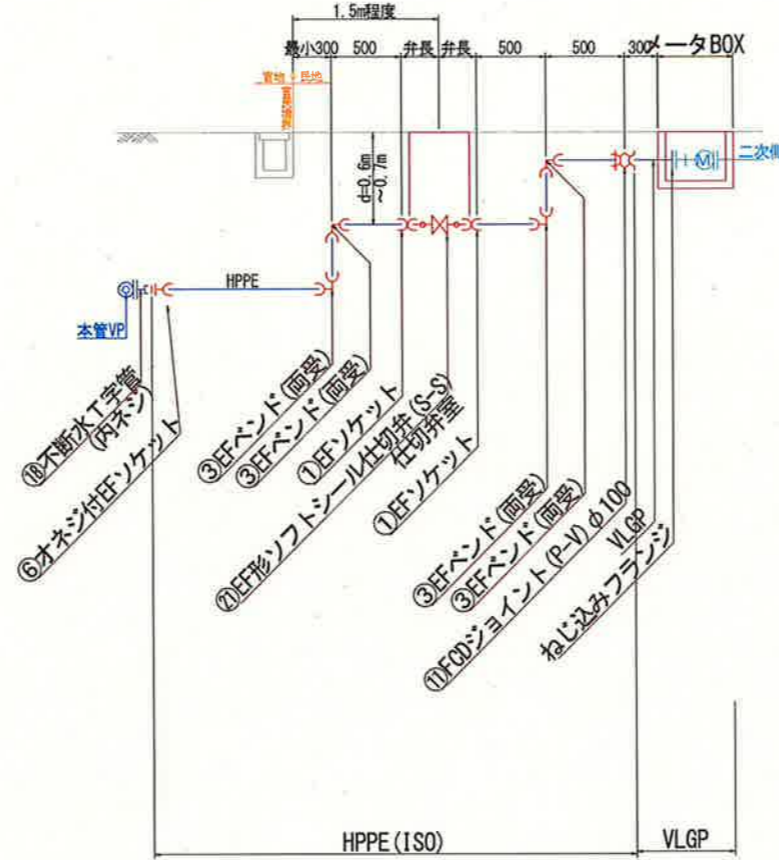


本管 : VP (2/2)

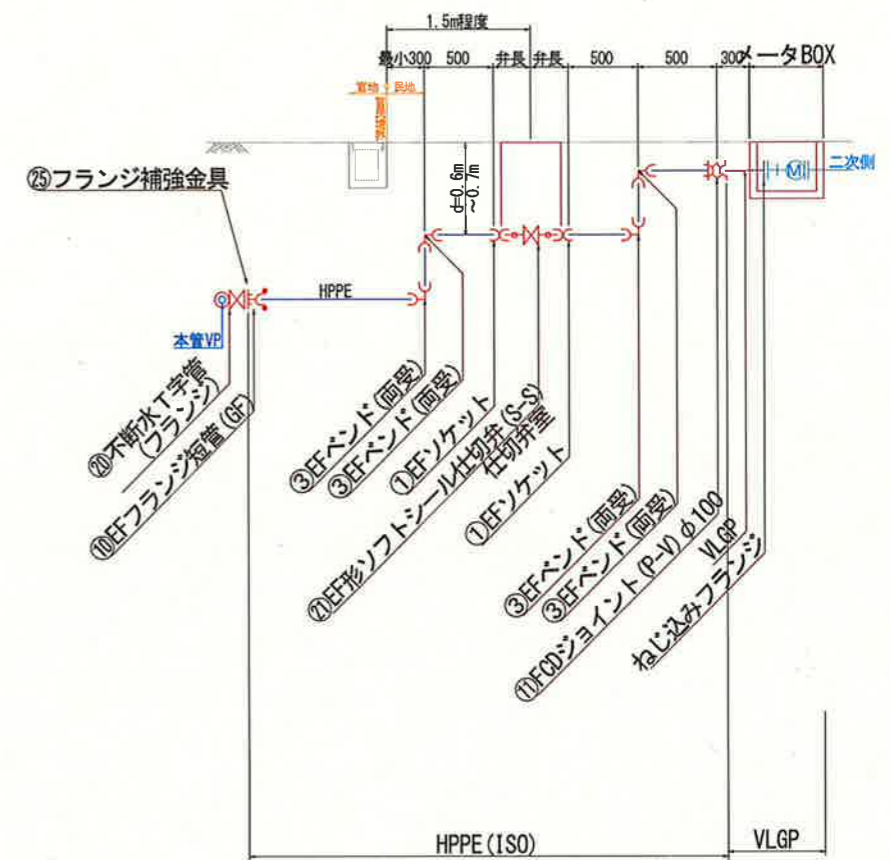
⑥ 本管φ75~150 分岐管φ40



⑦ 本管φ100~150 分岐管φ50

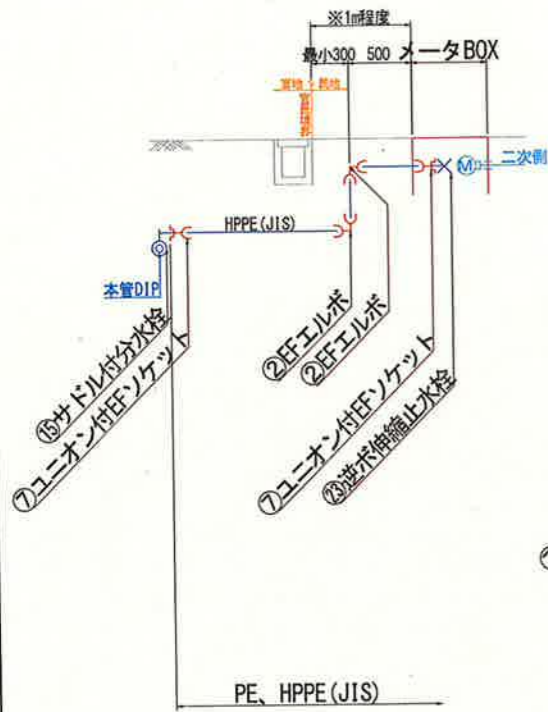


⑧ 本管φ150 分岐管φ75~100

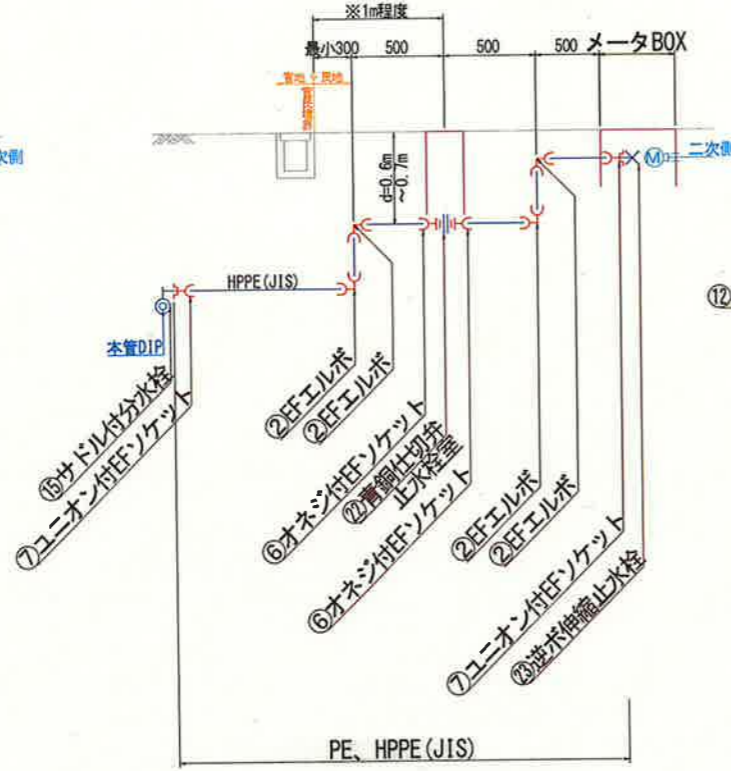


本管：DIP

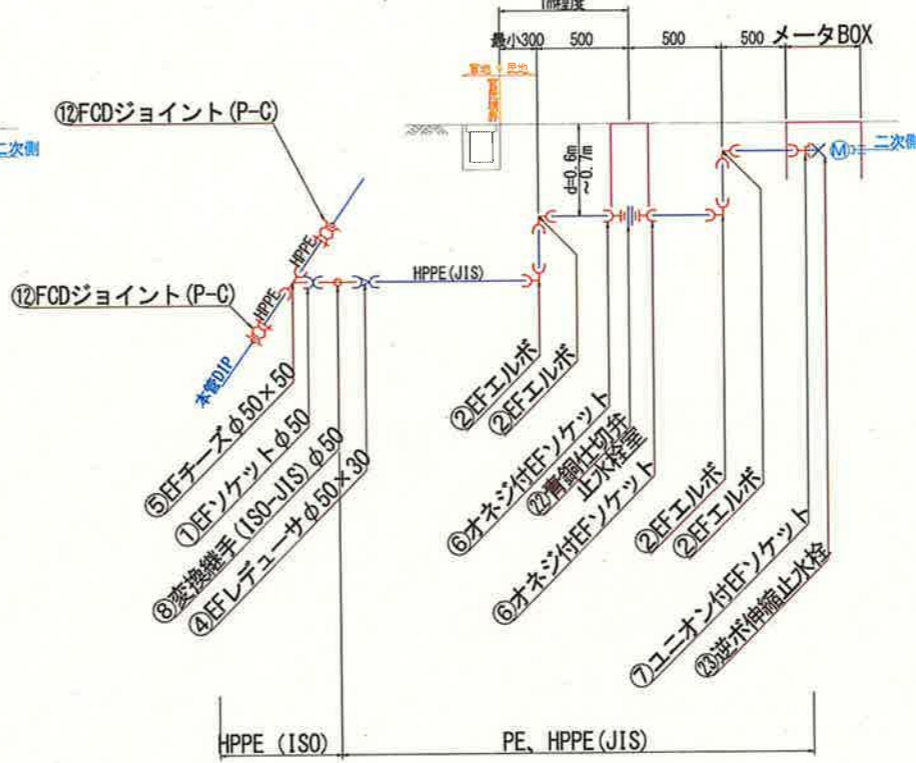
① 本管φ50~300 分岐管φ20



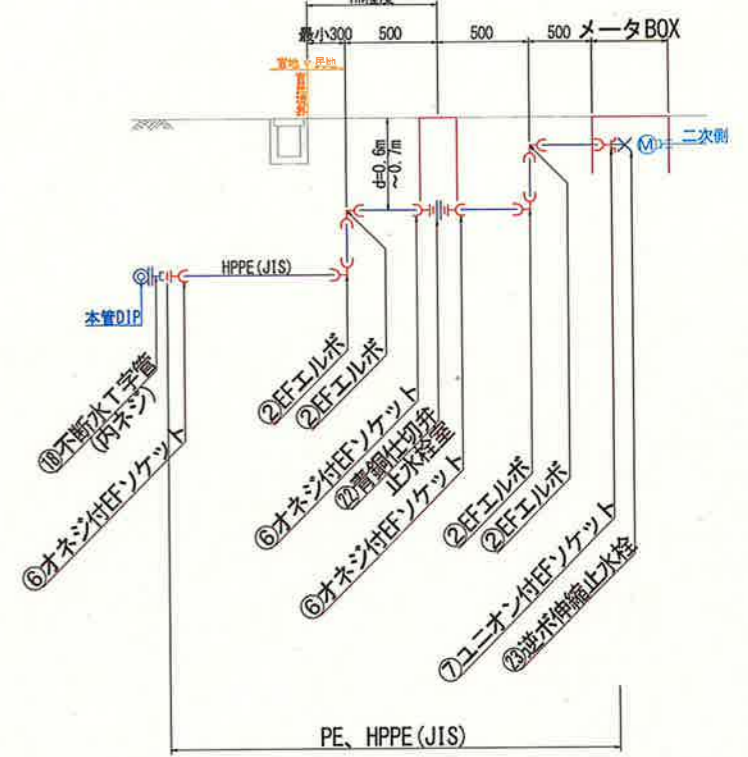
② 本管φ50~300 分岐管φ25~30 (本管φ50で分岐管φ30は別図)



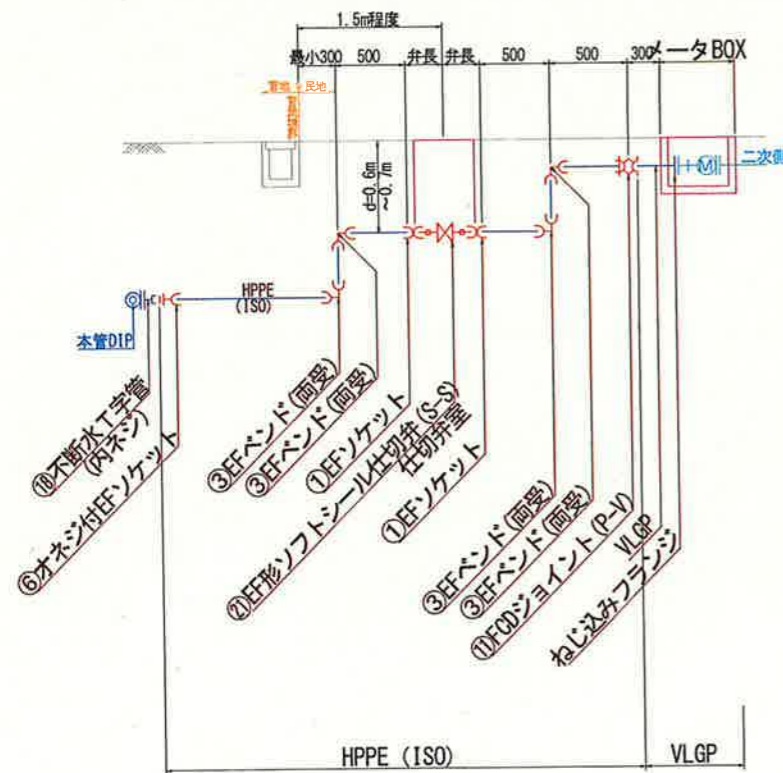
③ 本管φ50 分岐管φ30 (チーズ分岐施工例参照)



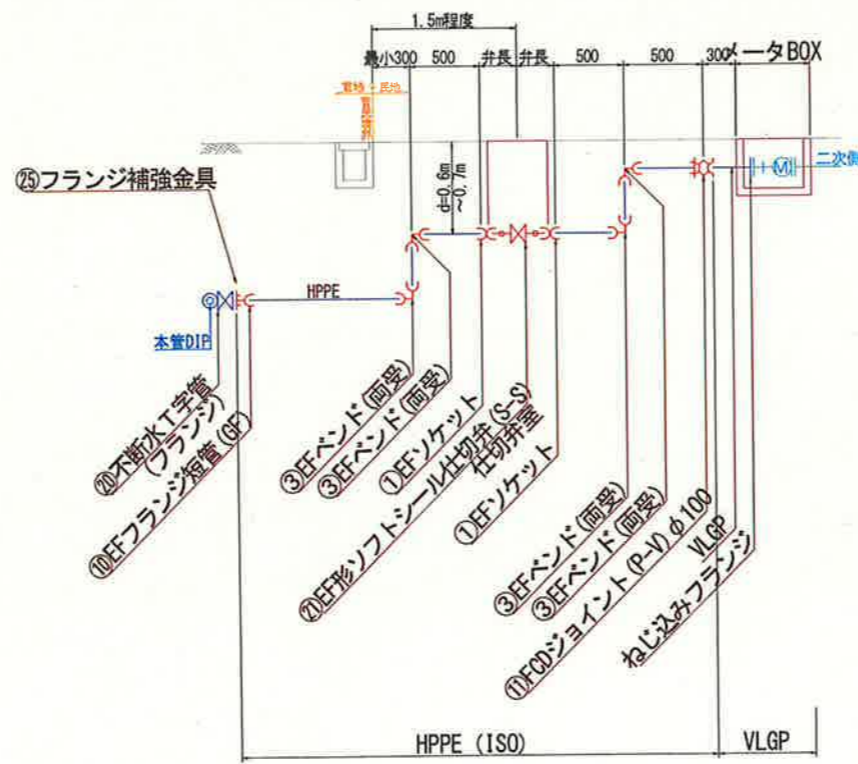
④ 本管φ75~300 分岐管φ40



⑤ 本管φ100~300 分岐管φ50

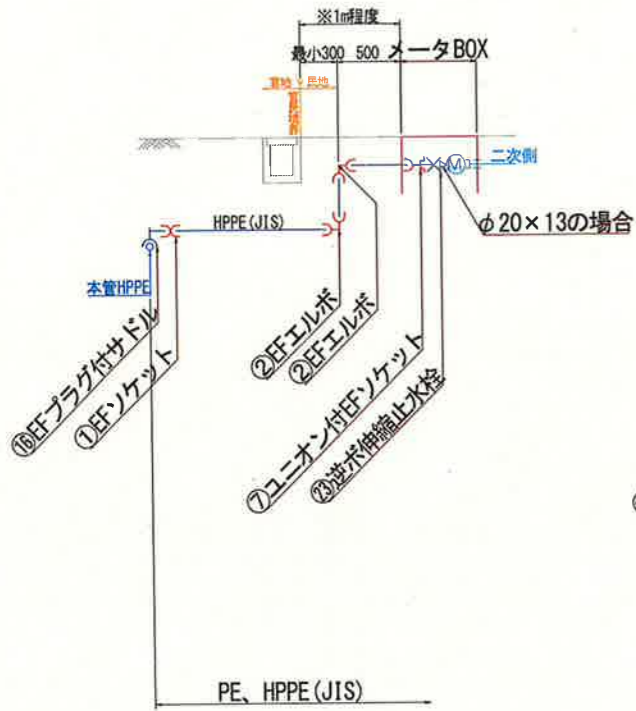


⑥ 本管φ150 分岐管φ75

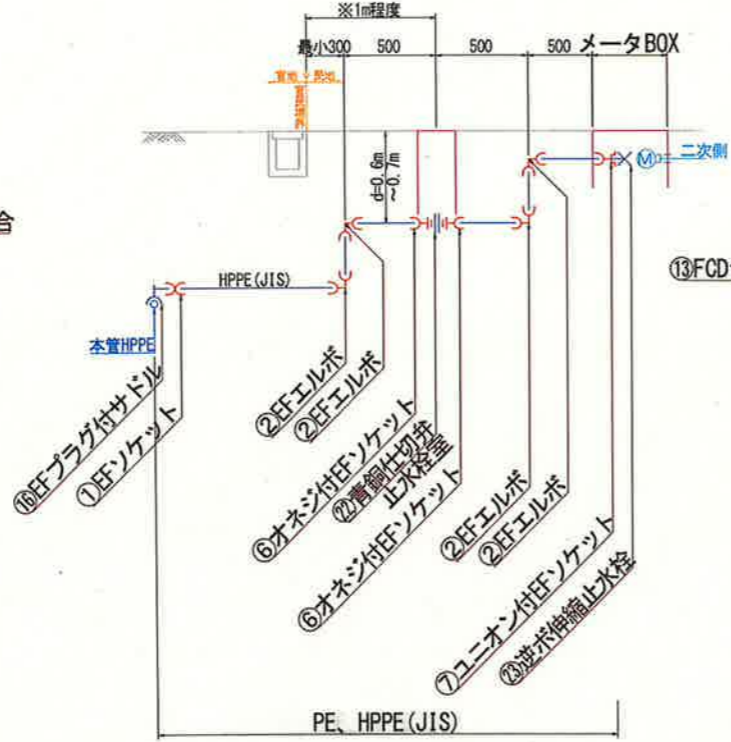


本管：HPPE (1/2)

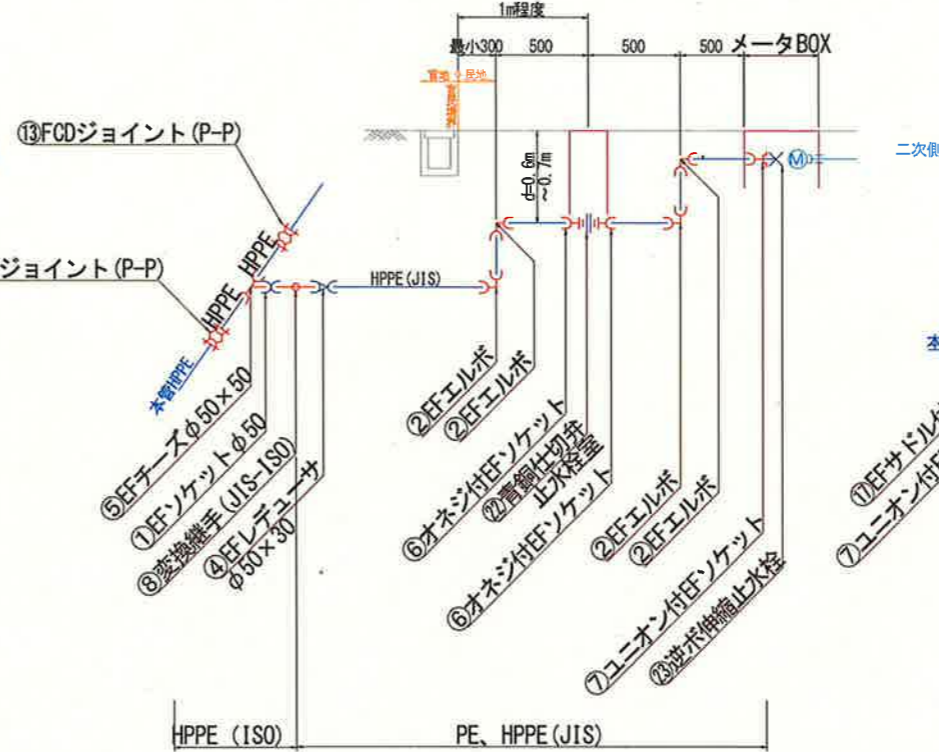
① 本管φ75~150 分岐管φ20



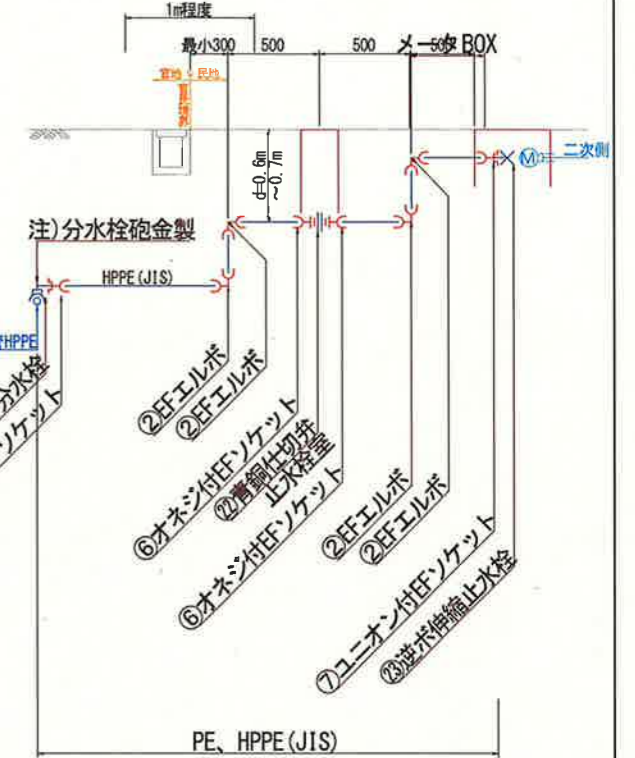
② 本管φ50~150 分岐管φ25



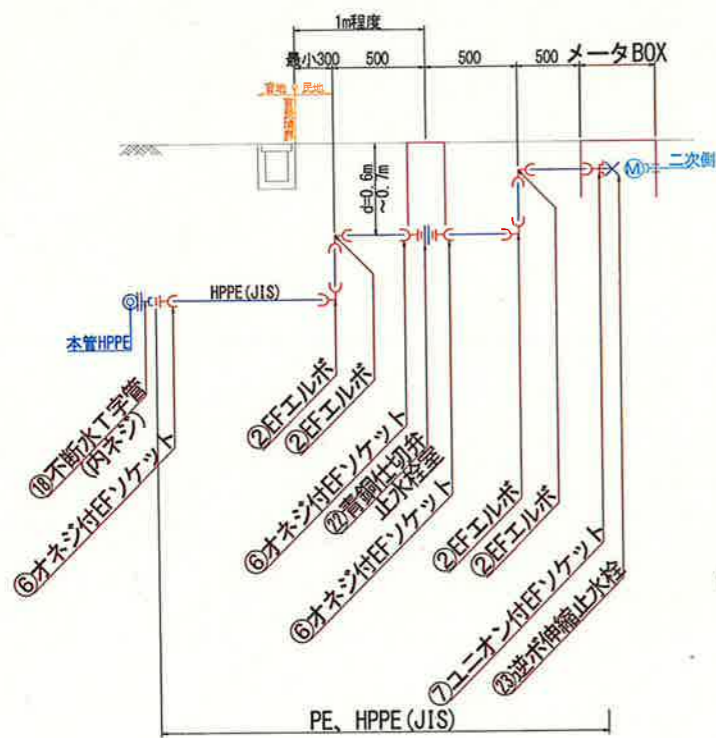
③ 本管φ50 分岐管φ30 (チーズ分岐施工例参照)



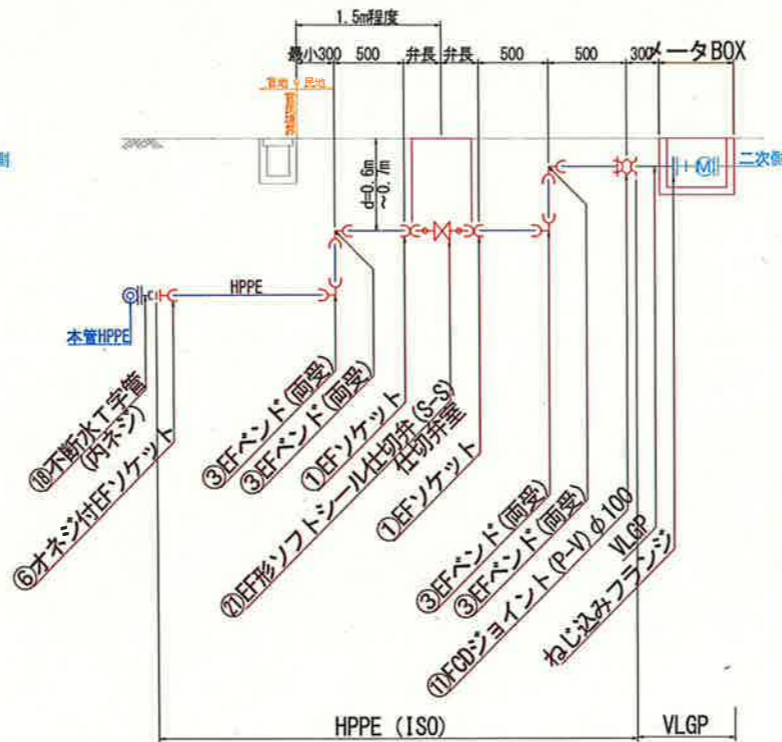
④ 本管φ75~150 分岐管φ30



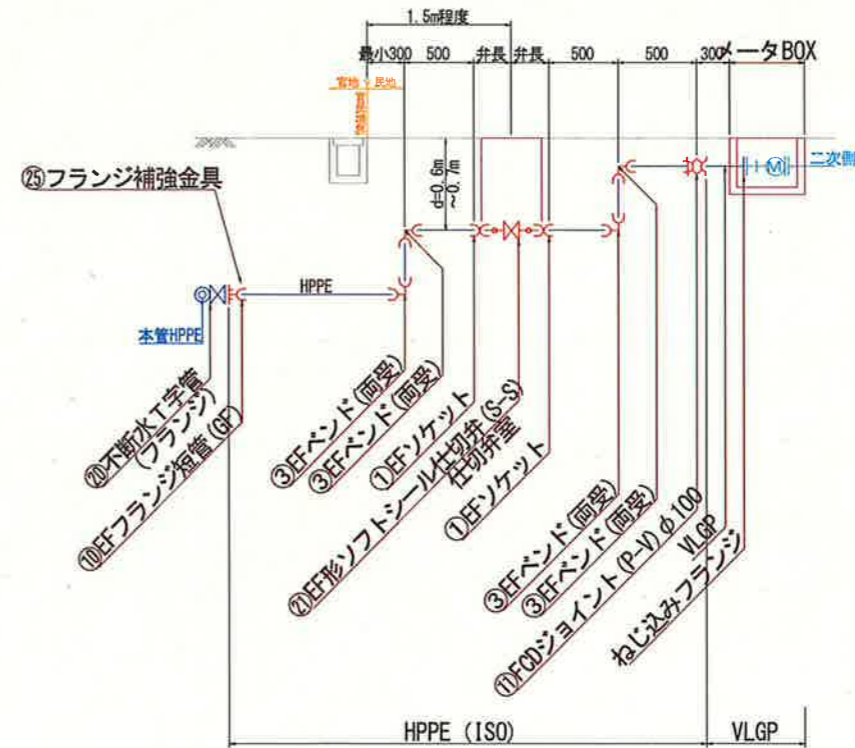
⑤ 本管φ75~150 分岐管φ40



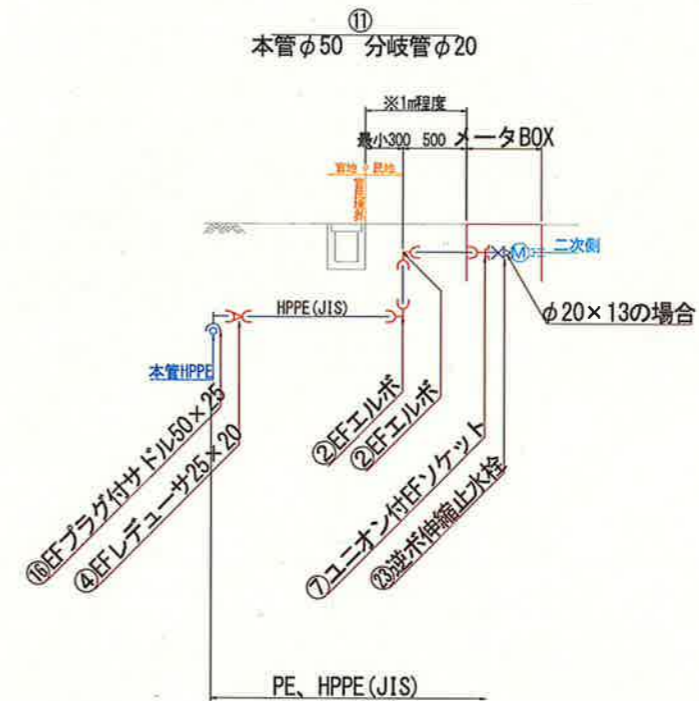
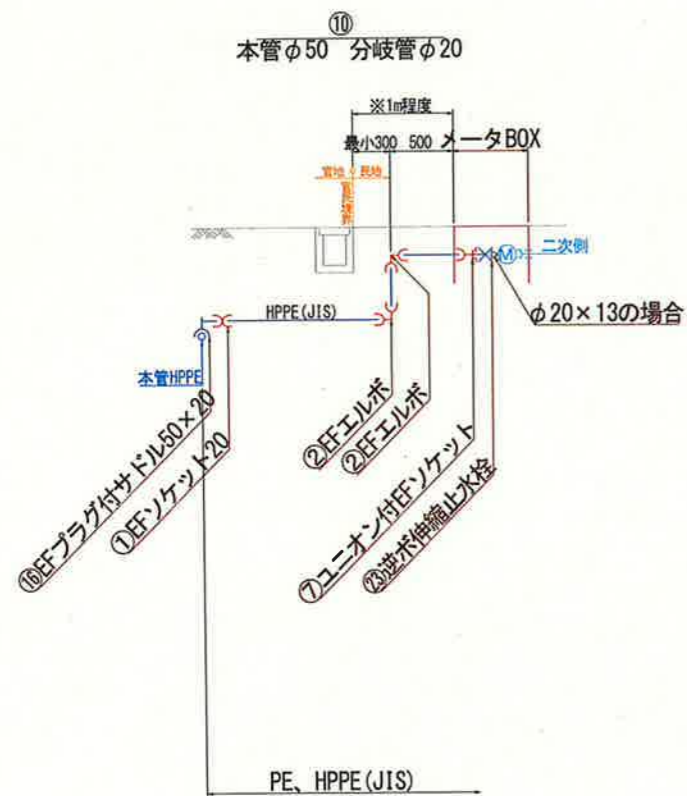
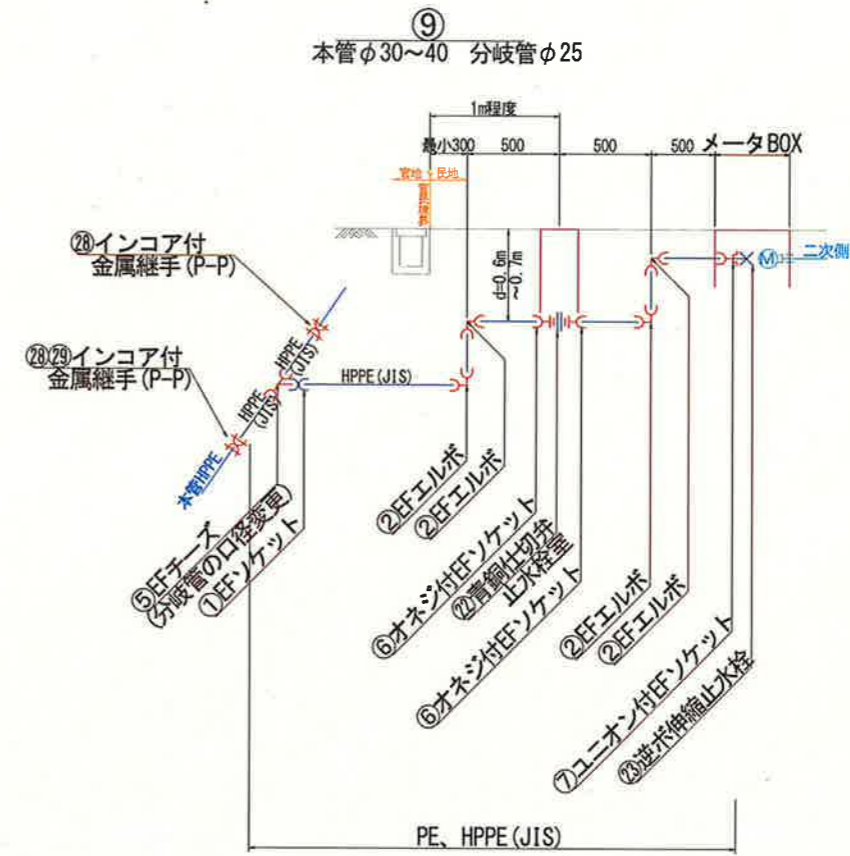
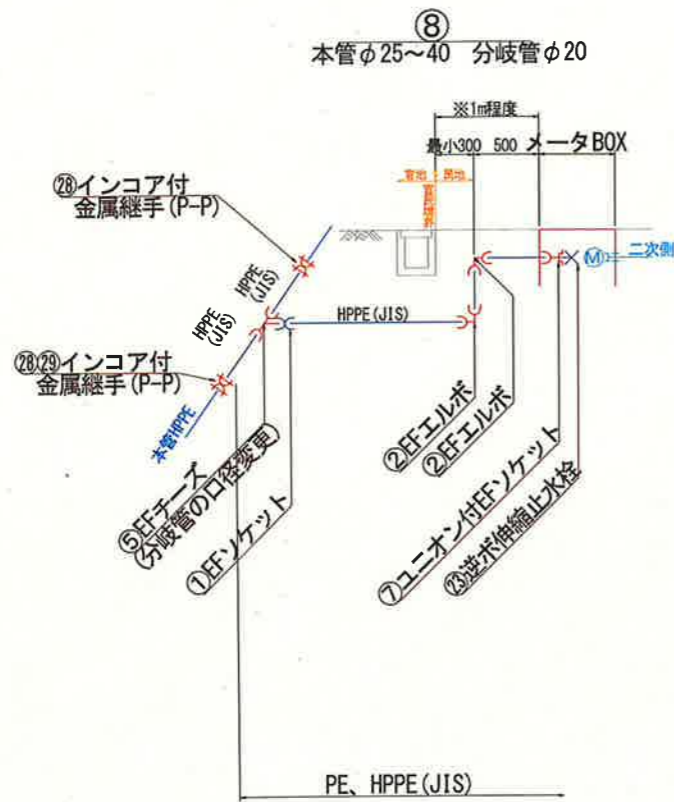
⑥ 本管φ100~150 分岐管φ50



⑦ 本管φ150 分岐管φ75



本管：HPPE (2/2)



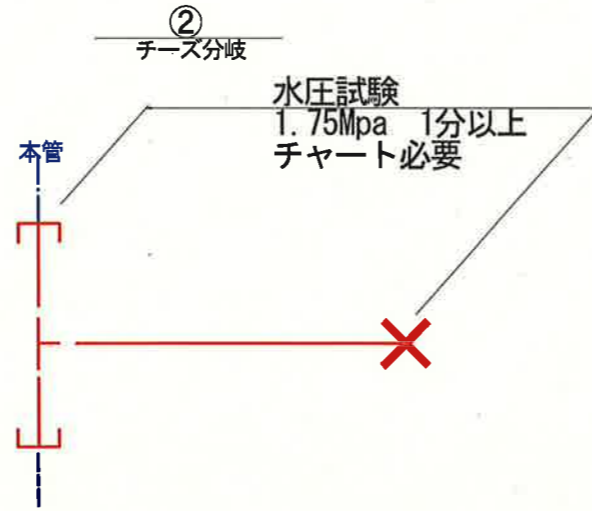
※公道を縦断で布設する口径φ20mmからφ40mmは、水道用高性能ポリエチレン管（青）を使用し、口径φ50mm以上は水道配水用ポリエチレン管（青）を使用すること。

※公道を横断で布設する分譲地、アパートについては、第一止水栓までは指定したポリエチレン管を使用すること。

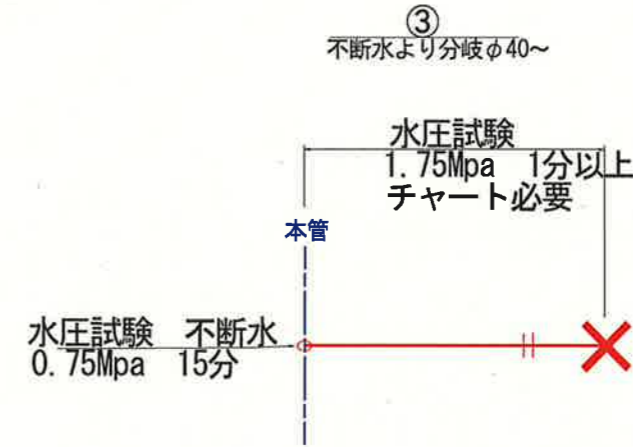
水圧試験参考例



- EFプラグ付サドルからメーター止水栓までの水圧試験 (1.75Mpa) は、サドル設置後せん孔前に、メーター止水栓から加圧する。但し、メーター止水栓が逆流防止付ボール式伸縮止水栓の場合は、逆流防止器具を取り外して行う。
- EFプラグ付サドル以外のサドル分水栓からメーターまでの水圧試験 (1.75Mpa) は、せん孔前に、メーター止水栓にプラグ等を設置しサドル分水栓から加圧する。但し、第一止水栓及びメーター止水栓を開放して加圧する。

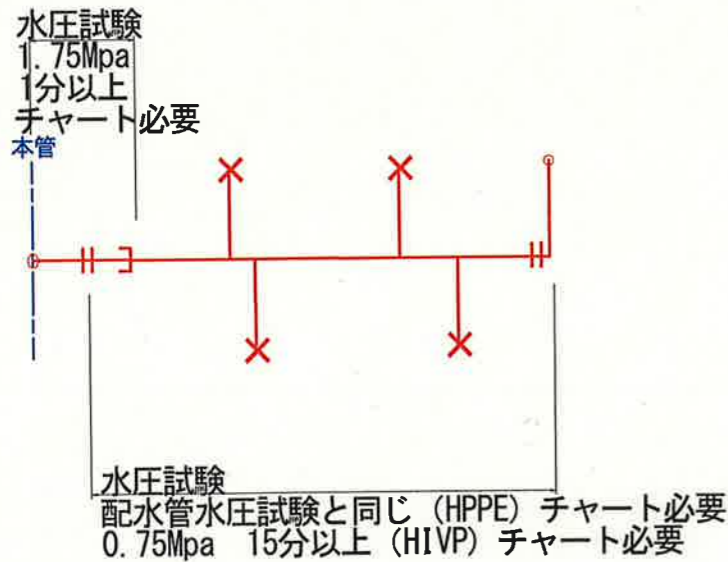


- チーズ分岐からメーター止水栓までの水圧試験 (1.75Mpa) は、本管連結箇所をキャップ等で止水し、メーター止水栓から加圧する。但し、メーター止水栓が逆流防止付ボール式伸縮止水栓の場合は、逆流防止器具を取り外して加圧する。
- 本管連結箇所から加圧する場合は、メーター止水栓にプラグ等を設置する。但し、第一止水栓及びメーター止水栓は開放して加圧する。



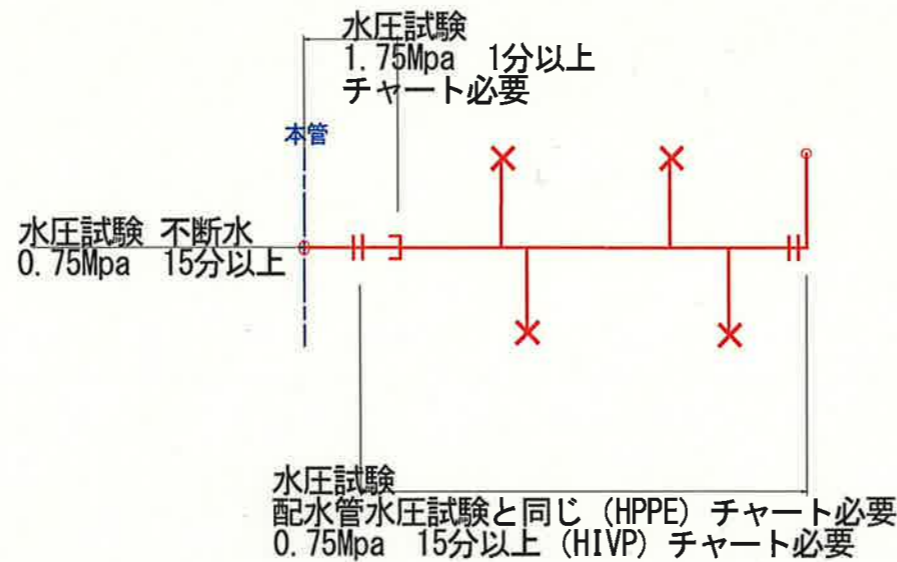
- 不断水T字管を設置後、せん孔前に、水圧試験 (0.75Mpa) を行う。T字管のバルブは開放し、せん孔口から加圧する。
- 給水管の水圧試験 (1.75Mpa) は、不断水T字管に接続する前に行う。
- 分岐側から加圧する場合は、メーター止水栓にプラグ等を設置する。但し、第一止水栓及びメーター止水栓は開放して加圧する。
- メーター側から加圧する場合は、分岐付近にキャップ等で止水し、メーター止水栓から加圧する。但し、第一止水栓及びメーター止水栓は開放して行う。また、メーター止水栓が逆流防止付ボール式伸縮止水栓の場合は、逆流防止器具を取り外して加圧する。

④ サドル及びチーズより分岐



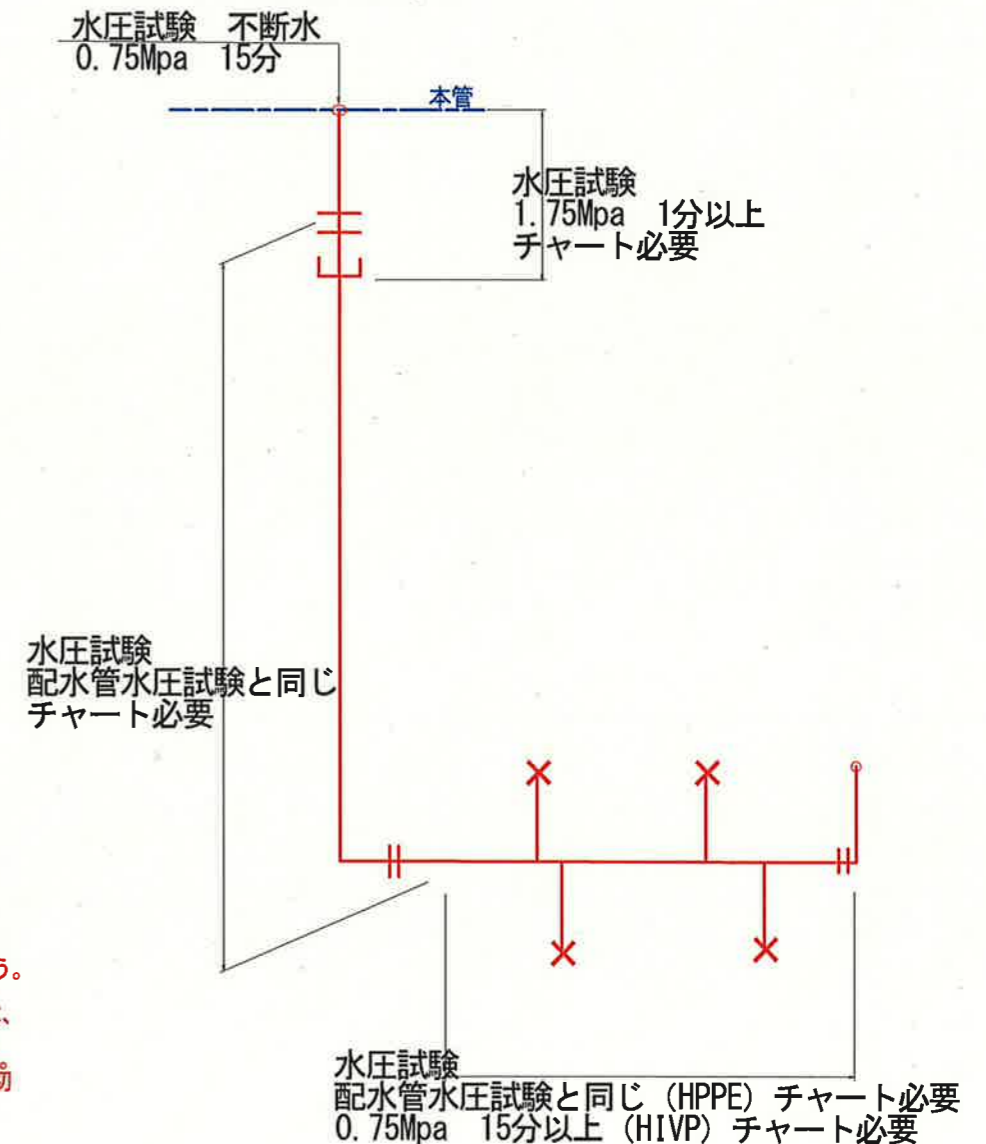
- EFプラグ付サドルから第一止水栓二次側までの水圧試験 (1.75Mpa) は、サドル設置後せん孔前に、止水栓を開放し止水栓の二次側から加圧する。
- EFプラグ付サドル以外のサドル分水栓から第一止水栓二次側までの水圧試験 (1.75Mpa) は、サドル設置後せん孔前に、止水栓二次側をキャップ等で止水しサドルから加圧する。又は、止水栓を開放し止水栓の二次側から加圧する。
- 第一止水栓から二次側の水圧試験 (0.75Mpa) は、止水栓を閉め切り、排水弁やメーター止水栓から加圧する。

⑤ 不断水より分岐φ40~



- 不断水T字管を設置後、せん孔前に、水圧試験 (0.75Mpa) を行う。T字管のバルブは開放し、せん孔口から加圧する。
- 不断水T字管から第一止水栓二次側までの水圧試験 (1.75Mpa) は、止水栓の二次側又はT字管側のどちらからの加圧でもよい。但し、止水栓を開放し、加圧する反対側はキャップ等で止水しておく。
- 第一止水栓から二次側の水圧試験 (0.75Mpa) は、止水栓を閉め切り、排水弁やメーター止水栓から加圧する。

⑥ 不断水より分岐φ40~



- 水圧試験 配水管水圧試験と同じ (HPPE) チャート必要 0.75Mpa 15分以上 (HIVP) チャート必要